

進路支援通信 <NO.2>



湘南支援学校
支援連携グループ
進路支援班
令和6年7月19日

SHONAN SHINROSHIEN NEWS LETTER

中学部3年懇談会・進路学習会を開催しました

6月25日(火)に中学部3年生の授業参観日に、進路学習会を開催しました。今後のライフステージの見通しや今から準備できることなどについてお話させていただきました。保護者の皆様は真剣な眼差しで話を聞いてくださり、進路について関心の高さが伝わってきました。「近い将来の環境の変化に対してスムーズに移行できるように家庭と学校が協力していくことの重要性を感じました。」や「今から準備できることは何かを改めて考えさせられました。」「家族だけでなく、色々な人と接することや過ごし場所に慣れることの大切さを知りました。」などの感想をいただき、進路学習会が今後を考えるきっかけになってうれしく思います。今回は、中学部3年生のみ対象としたお話でしたが、【今からできることは何か?】を考えることは、どの学年の児童・生徒でもとても大切なことです。あいさつをする、お手伝いをする、生活リズムを整える、短期入所にチャレンジする、などどんな小さなステップでも構いません。「今日が人生で一番若い日」です。いろいろと取り組んでいただきたいと思います。きっとその小さなステップの積み重ねが、将来の進路選択の幅の広がりにつながってくるのではないのでしょうか。

保護者の皆さんからいただいた質問については他の方も気になることだと思いますので、この場で共有させていただきます。

Q：卒業後の進路先に進んだものの、やっぱり合わなかった、ということがありますか？
また、その場合はどうなりますか？

A：そういうこともあります。本人の成長によって、他にチャレンジしたいことがあるケースや、環境とのマッチングが思うようにいかず行動面での難しさが出てきて、他に合う場所を探す、といったケースもあります。福祉サービスの利用については相談支援事業所が、企業の場合は『障害者就業・生活援助センター サンシティ』と一緒に考えてくれます。学校も卒業後3年間はアフターフォローすることになっていますので、関係機関と連携して一緒に考えていくことになります。

Q：具体例を知りたいです。

A：個別のケースは一人ひとり本当に異なるので、部分的にピックアップすることは難しいのですが、1月実施予定のPTA進路学習会では、卒業生の保護者の方を講師に招いて経験談をお聞きできる機会をもちたいと考えています。

また具体的に決まりましたらお知らせしますので、今しばらくお待ちください。

Q：進路のおおまかな年間スケジュールを知りたいです。

A：高等部入学すると授業の中で進路見学をしたり、1年生の3学期に2日間の職場体験をしたりしながら、「働く」ことについての学習をします。年間の大きな流れとしては、6月と10月に実習期間というものがあります。高等部1年生は校内実習、2・3年生は現場実習となります(時期によって、校内実習+現場実習の生徒もいます)。また、2年次以降は実習が終わるたびに進路面談があり、実習の振り返りと次の方向性の確認をしながら進めていきます。最終的に進路先からの回答をいただける時期としてはおおむね3年生の12月頃となっていますが、進路先の状況やマッチング具合によって、3学期になってから決定する場合があります。

《湘南ひらつか福祉事業所見学会》について

	見学会の期間	見学申し込み受付期間
第1回目	7月1日(月)～7月12日(金)	5月27日(月)～11月8日(金)
第2回目	7月22日(月)～8月30日(金) 親子見学可能	
第3回目	10月28日(月)～11月15日(金)	

○ いよいよ気になる福祉事業所へ「見学に行こう!」という時期です。同じ事業所形態(例えば生活介護)でも、活動内容は千差万別です。保護者の皆様同士、夏休み期間ならご家族やお子さんと一緒に見学をお願いします。初めての方は、ご自宅の近くから見学してみるのもよいと思います。

「どんな場所にあるの?」、「活動状況は?」、「利用者の方や事業所の雰囲気はどうかしら?」、そして見学をしているときのお子さんの様子も観察されると、なじみ感や安心感など、わかる部分もあると思います。

“百聞は一見に如かず”まずは**直接、事業所にお電話**をおかけください。以前、お渡しした【**情報冊子(福祉事業所一覧表)**】に**連絡先等多くの情報**が載っています。事業所のQRコードを読み取ると動画視聴もできます。中々行くのは難しいという方やまずはどんなところなのかチェックしてみたい方等、ぜひご活用ください。ご質問等ございましたら、お気軽に担任や進路担当にご連絡ください。

平塚市以外の市町村でも見学会や説明会を実施しています。以下、ご確認ください。

《伊勢原市障がい福祉事業所合同説明》

とき:令和6年7月21日(日)午前10時～午後1時
 ところ:伊勢原市中央公民館1階 展示ホール
 参加:伊勢原市内24事業所(予定)

《秦野市福祉事業所合同説明会》

とき:令和6年8月10日(土) 10:00～
 ところ:秦野市保健福祉センター 3階:多目的ホール・他
 参加:秦野市内24事業所(予定)

～さいごに 6月の前期実習を終えて、保護者の声より～

1週間実習ができるのか心配でしたが、休むことなく通うことができました。実習後半には慣れてきて、スタッフの方や利用者さんともコミュニケーションとれるようになってびっくりしました。今回の実習で少し成長したように思います。本人のペースに合わせて無理なく作業できたこと、皆さんにたくさん褒めてもらったことが本人の自信につながったように思います。(生活介護事業所で1週間実習)



スタッフの方や利用者の皆さんに温かく迎えていただいたおかげで、最初は緊張していた娘も日を重ねるうちに少しずつ笑顔になり、毎日元気よく通うことができました。丁寧に教えていただいた作業も最後までがんばれました。事業所の皆さんに感謝しています。(就労継続支援B型事業所で2週間実習)

★ 高等部2年生から始まる現場実習において、福祉事業所での実習は、見学してきた中からご希望を伝えていただくところから始まります。高等部になってから、「もっと早くから見学しておけばよかった…」という声もお聞きします。まず一つ、ご覧になると、「次はこういう所を見たい」と見たい視点が変わることもあると思います。またご覧になった感想をぜひ、担任の方へ連絡帳等でお伝えいただけるとありがたいです。暑いのでお気をつけてお出かけください。